

2021.11.15 <計1枚>

報道機関 各位

京都橘大学広報課

『コロナ禍を経験した私たちだからこそ、できることがある』

将来の夢や今後の社会^{ミライ}に対する想いの詰まった

メッセージムービーを学生が企画・プロデュース！！

公開日：2021年11月15日（月）

公開場所：本学公式HP内特設ページ、YouTube

京都橘大学は、学生が主体となり、「今後どんな社会(未来)をつくっていききたいか」ということをテーマに、伝えたい思いや夢を語る『社会はだれのもの？』メッセージムービーを制作しました。

このムービーには、コロナ禍で様々な我慢や葛藤をいだきながらも学業に向き合い続けてきた学生たちの思い、コロナがもたらした非日常をどのように受け止めてきたのか、そして、今後自分たちが担っていく社会(未来)をどのようなものにしたいのか、といったメッセージが込められています。

誰もが新しい日常やライフスタイルを模索する中で、この時代を経験したからこそ、みえてきた価値を学生文化に残そうと、学生たちも動き出しています。

このムービーは、受け身ではなく、どんな状況でも前を向いて生きていこうという思いや、同じように苦しむ学生同士で励まし、エールを送りあうきっかけの1つにしてもらうことを目的として、企画・プロデュース、撮影、編集まで学生主体で制作しました。本学の公式YouTubeやHPで公開するほか、大学内のサイネージなどでも放映予定です。

11月27日(土)には、大学祭「橘祭」を対面で開催します。Withコロナという時代に大学のあり方は変化していきますが、今後も学生の想いを発信する場づくりや、活動の幅を広げ実践や成長の場となるプロジェクト推進の取り組みに注力していきます。

●メッセージムービーの概要

タイトル：^{ミライ}「社会はだれのもの？」

公開日：2021年11月15日（月）



本学公式HP内特設ページ
「社会はだれのもの？」



本学公式YouTube
「社会はだれのもの？」



ムービーイメージ

以上

●取材・内容についてのお問い合わせ先

京都橘大学広報課 担当：花立・橋本・多田 TEL. 075-574-4112